



京都府知事
山本 茂一

平成5年度府民祭典によせて

さわやかな秋の一日、平成5年度府民祭典が盛大に開催されますことを心からお祝い申し上げます。

府民祭典は、京都国体の成果を受け継いだ“文化とスポーツの融合した新しい祭典”として、平成元年度から開催されているもので、平成3年度からは、より多くの府民の皆様へ御参加いただくとともに、地域の活性化に資する祭典となるよう府内6地域で、それぞれ京都府、市町村、関係機関・団体からなる実行委員会により開催されてまいりました。

今年度も、当京都・乙訓地域をはじめ府内6地域で地元の主要行事等とタイアップするなど、それぞれ地域の特色を盛り込み、「ふるさとへの夢づくり」をテーマに“参加・交流・連帯”の場となる、様々な催しが企画されています。

折りしも、平成6年、京都は平安建都1200年という記念すべき年を迎え、「祝祭・京都創生1200年」が華やかに展開されます。府民祭典におきましても、平安建都1200年記念事業や「第11回全国都市緑化きょうとフェア」などの記念イベントを大いに盛り上げていただきたいと思います。

どうか、府民の皆様には多彩な行事が繰り広げられる府民祭典で存分にお楽しみいただき、この祭典が京都府民を大きく結ぶふれあいの場となり、21世紀に向けての京都府の活性化のエネルギーの源になることを期待しています。



向日市長
南 徳夫

'93 向日市まつり開催にあたって

さわやかな秋の時候を迎え、今年も11月13日、14日両日に向日町競輪場で“5万人のふれあい”“このまち ふるさと わが兄妹”をキャッチフレーズとして「'93 向日市まつり」を開催いたします。

市民の皆様へ親しまれ、秋の恒例行事となりました「向日市まつり」も、商工団体、農業団体ならびに市民の皆様方のご協力のおかげをもちまして今年で15回目を迎えることとなりました。

今年の「向日市まつり」は、京都府ご当局のご高配のもと、「府民祭典」と同時開催により実施する運びとなり、向日市まつりとの相乗効果により、お年寄りからお子さんまで多くの方々が楽しめる、魅力的な祭典としてまいりたく存じております。

どうか、市民の皆様には、府政PRコーナー、商工業製品の展示即売、農産物の即売、市民参加コーナーやおまつり広場、そして「かぐや姫行列」など多彩な行事が繰り広げられる「向日市まつり」「府民祭典」で存分にお楽しみいただきたく存じます。

そして、このような「向日市まつり」「府民祭典」での参加、ふれあいが皆様方にとって、ふるさとに対する愛着を深め、文化的で格調の高い向日市を作り出すための活力の源となることを念願いたします。

